



海のたより



5月合同レース総合優勝の
スーパーウェーブ

目次	行事予定
表紙 5月合同レース	6月17日 MCC カップレース (早朝)
P 2 スーパーウェーブ優勝	6月24日 スモールクルーザーレース
P 3 各艇コメント、	7月7-8日 MCC 三河湾周遊レース
P 4 成績表	7月14-16日 全日本ミドルボート選手権
P 5 エリカカップ、Fクラス ホープ	7月22日 スモールクルーザーレース
	7月27-29日 パールレース

一週間後にしたかった総合優勝。

SUPER WAVE VI 『長坂 収』



5月合同レースは毎年エリカカップ一週間前のレースとして参加艇も一週間後を見据えてのレースかと思えます。SUPER WAVE (以後SWと記載)もエリカカップに参戦するクルー6名に加えてSWと同じマリーナのセレスティーンから加藤オーナーと三和氏を加え(セレスティーンはメンバー不足で不参加)さらに今年からSWの新人クルーとして今村君(半田高校ヨット部~関西大学ヨット部出身)が乗り込み、計9名でちょっと人員が多いかなと思いましたが、この9名の数が合同レース優勝の鍵になりました。

第1レースのスタート時海面は12kt~13kt/Sの順風な中でスタート、SWの得意とする風域である。スタート時からコンスタントに良い風を拾って他艇との動きを見守りながら、9名乗員を最大に生かして艇を安定させながらミスらしいミスもなく着順5位でフィニッシュ。修正でトップでした。

第2レースに入る前から風が強くなり海面も波頭に白いものが目立つようになり、風の強さも16kt~18kt/Sまで上がってジブセイルをNO.1ゼノアを止め、NO.2を揚げるかNO.3を揚げるかで悩みました。他の艇をみてもNO.2やらNO.3を揚げてたりでいろいろです。今日のSWの乗員は9名ということでNO.2で何とか頑張らましようと言うことで決断し第2レースに臨みました。でもこのような風域はSWには得意の風なんです。

12時ちょうどに第2レースがスタート。やや強風の中にかく9名で艇を起こそう起こそうと安定させながら走らせました。各マークを回航しながら周りはSWより高いレーティングの艇ばかりでそれもいつも4~5番手で回航し、第2レースもほとんどミスをしないで着順4位でフィニッシュし修正順位は2位でした。そして2レースでの総合順位は優勝と言う久しぶりのSWの快挙でした。勝因は何と言っても9名の乗員とミスのない安定した走りかと思っています。

この勢いでエリカカップにつなげられたら良いかなと思ってます。この成績が来週までとっておきたかったのが本音です。

なお、今回のレースは我がSWチームとセレスティーンと合同チームでした。このチームで7月に行う「全日本ミドルボート選手権」に艇はセレスティーンで参戦しますので応援よろしくをお願いします。

最後に運営していただいたスタッフの方々に熱くお礼申し上げます。

第26回エリカカップ

参加75艇、快晴の元、繰り広げられました。

総合優勝はラグナマリーナのJ24 [TLKブーメラン]

MCCではダンシングビーンズが総合4位、Bクラス準優勝、ホープがFクラス準優勝でした。



春のチャンピオンシップレース 各艇コメント



スーパーウェーブ

今日はスーパーウェーブとセレスティーンの合同チームを組み、総員9名で参戦しました。9名の乗船でピッタシの風速で、第1レースは1位、第2レースは2位で、総合トップをとれたことが大変うれしいです。

ミスというミスはほとんど無く、自分は成績よりもノーミスのレースができたことが何よりもうれしいです。この勢いでエリカカップも頑張ります。

ホーネット

先月がコミッティのため、今年初レース。そして、新調したジブの効果はいかに…。

2レースともスーパーウェーブがよく走って



て、レーティングで勝るのに、競い合うという展開でした。デッキの上では、何かとハラハラして、罵声が飛び交っていましたが(得にN氏)、かろうじてMCCでトップフィニッシュできたので、初レースとしては、こんなものかな、と思うことができました。

ダンシングビーンズ

今日はお疲れ様でした。

今日はドタキャンで4人参加かと思いきや、ハーバーでリゾートララのロバート原さんをつかまえて、5人での参加となりました。しかしながら、今日の風で5人はつらかったです。

1レース目は、始まる前からジブがフォアステーの途中でキンクして、上がらないというトラブルから始まり、なんとかスタートギリギリでレース集団にたどり着き、なんとなくスタート。上りは何とかなりましたが、スピンの超大変!ドタバタしながら何とかフィニッシュ。

2レース目は風が上がってきたので、No.1からNo.3へチェンジし、安全をとったが、やっぱり走りが悪く、スピンの人手不足で、トラブルしまくり、ヘトヘトになりながらレースを終えました。本当に疲れた!

みなさん、おつかれ様でした!!



オデッセイ

オデッセイの本日の成果はトラブルで学びができた事です。スピンシートがワイングラスになってしまうアクシデント、昨日飲み会でワインを飲み過ぎたからでしょうか。一気に失速してしまいました。乗務員はワインレッドの心でへろへろの状態。ヨットレース前は飲み会では、ワインではなくシャンパンにしたいと思います。

ランナー

今日ランナーは、マスト改造してから初めてのレースでした。

改造点は、

- バックステイを持ち上げて、メインセールをかわせる様にした → 問題なし
- ジブハリヤードとスピンハリヤードをマストの横から出して引きやすくした
→ スピンのクリートを忘れて、スピンの回収ができずに、大騒ぎ

という事で、2レース目は下マークで流れていきましたが、GPSを受け取らず記録に残らなかったのが、救いでした。



うらなみ

11ヶ月ぶりの、うらなみでのレースですが、大変楽しむことができました。ありがとうございます。

曇り空、軽風の予定だったが、スタート時には順風、思ったより強めの風になった。
 第1レース、ペルシェがわずかにリコールしたが帰らず。順風の中、各艇元気良く滑り出した。
 パラフレニアン、スパークー、シーファルコンレーティングの順に進む中スーパーウェーブが良くらいつきホーネットの前を行く。
 スーパーウェーブはフィニッシュ直前でホーネットに抜かれたものの着順5位、修正1位を得た。
 第2レース、さらに風が強くなるなか、セール選択と乗員の数が重要になった。
 風が強まるとそれぞれミスが始め、ミスが少なくできた艇が強さを発揮。
 ペルシェ、シーファルコンはミスからリタイア、スーパーウェーブはスタートから良くすべりロク、ホーネットの前を行く。
 スーパーウェーブはその後も良く走り2上までは3位をキープする走り。着順4位で修正でパラフレニアンには負けたが堂々の2位。
 2レース総合はスーパーウェーブが優勝、2位パラフレ、3位スパークー、4位ホーネットでした。



名称	5月合同レース 第1レース					名称	5月合同レース 第2レース					合計	総合			
	コース	S-上-サ-下-F		0.9			コース	S-上-下-上-下-F		1.2						
距離	3.1 マイル		0.9		距離	6.0 マイル		1.2								
風速	5~9m				風速	5~9m										
スタート	10:30:00				スタート	12:00:00										
	(B)		(A*B)	順位		(B)		(A*B)	順位		合計	総合				
セーノ	艇名	TYPE	所属	MRC	到着時刻	着順	所要時間	修正時間	得点	到着時刻	着順	所要時間	修正時間	得点	得点	順位
5550	Super Wave 6	Slot 31	MCC	0.990	11:05:33	5	0:35:33	0:35:12	1	13:08:21	4	1:08:21	1:07:40	2	3	1
4004	Paraphrenian	First 40.7	LMYC	1.064	11:03:26	1	0:33:26	0:35:34	3	13:01:26	1	1:01:26	1:05:22	1	4	2
68	Sparky Racing	Melges24	LMYC	1.035	11:04:03	2	0:34:03	0:35:15	2	13:07:03	2	1:07:03	1:09:24	6	8	3
5791	Hornet	Seam 31	MCC	1.011	11:05:30	4	0:35:30	0:35:53	6	13:07:57	3	1:07:57	1:08:42	3	9	4
4825	Boomerang	J24	LMYC	0.895	11:09:46	11	0:39:46	0:35:35	4	13:19:59	13	1:19:59	1:11:35	8	12	5
5084	Fer de fonte	J24	LMYC	0.895	11:10:42	14	0:40:42	0:36:26	9	13:16:49	9	1:16:49	1:08:45	4	13	6
4710	Grace	J24	LMYC	0.895	11:10:23	13	0:40:23	0:36:09	7	13:17:49	10	1:17:49	1:09:39	7	14	7
5841	Roku 3	Seam 31	LMYC	1.012	11:06:07	6	0:36:07	0:36:33	10	13:08:33	5	1:08:33	1:09:22	5	15	8
2500	Horizon	Yokoyama 30R	LMYC	0.955	11:07:59	8	0:37:59	0:36:16	8	13:18:26	11	1:18:26	1:14:54	13	21	9
4082	Boomerang TLK	J24	LMYC	0.895	11:12:07	17	0:42:07	0:37:42	11	13:21:31	15	1:21:31	1:12:57	10	21	10
5933	Dancing Beens 3	Seam 31	MCC	1.013	11:07:47	7	0:37:47	0:38:16	14	13:11:29	6	1:11:29	1:12:25	9	23	11
4712	Akkochan	J24	LMYC	0.895	11:13:38	19	0:43:38	0:39:03	15	13:23:28	17	1:23:28	1:14:42	11	26	12
5830	Sea Falcon	Yamaha 33S(TR)	LMYC	1.038	11:04:18	3	0:34:18	0:35:36	5	DNS	DNS	DNS	DNS	23	28	13
3687	Runner II	Yamaha 30SII	MCC	0.930	11:10:46	15	0:40:46	0:37:55	12	13:28:00	18	1:28:00	1:21:50	18	30	14
4832	Odyssey	Tsuboi IMS950	MCC	0.980	11:08:51	10	0:38:51	0:38:04	13	13:21:07	14	1:21:07	1:19:30	17	30	15
5404	Uranami 8	J92	MCC	0.988	11:10:12	12	0:40:12	0:39:43	18	13:16:08	8	1:16:08	1:15:13	14	32	16
4677	Future Wave	Swing 31	LMYC	0.950	11:13:59	20	0:43:59	0:41:47	21	13:18:46	12	1:18:46	1:14:50	12	33	17
3	High Spirit	Alerion33 S	LMYC	0.940	11:12:15	18	0:42:15	0:39:43	17	13:22:46	16	1:22:46	1:17:48	16	33	18
4135	Danryu 2	Yamaha 33S	LMYC	1.037	11:08:28	9	0:38:28	0:39:53	19	13:14:36	7	1:14:36	1:17:22	15	34	19
6311	Mer Bleue V	Finngulf 33	LMYC	0.944	11:11:40	16	0:41:40	0:39:20	16	DNF	DNF	DNF	DNF	23	39	20
1	IYASAKA	Aiolos 26	LMYC	0.900	11:15:11	21	0:45:11	0:40:40	20	13:39:20	19	1:39:20	1:29:24	19	39	21
5785	Perche	1D 35	LMYC	1.124	OCS	OCS	OCS	OCS	23	DNF	DNF	DNF	DNF	23	46	22

セーノ	艇名	TYPE	所属	MRC	到着時刻	着順	(B)	(A*B)	順位	得点	到着時刻	着順	(B)	(A*B)	順位	得点	得点	総合
5550	Super Wave 6	Slot 31	MCC	0.990	11:05:33	2	0:35:33	0:35:12	1	20.25	13:08:21	2	1:08:21	1:07:40	1	20.25	40.5	1
5791	Hornet	Seam 31	MCC	1.011	11:05:30	1	0:35:30	0:35:53	2	19	13:07:57	1	1:07:57	1:08:42	2	19	38	2
5933	Dancing Beens 3	Seam 31	MCC	1.013	11:07:47	3	0:37:47	0:38:16	5	16	13:11:29	3	1:11:29	1:12:25	3	18	34	3
4832	Odyssey	Tsuboi IMS950	MCC	0.980	11:08:51	4	0:38:51	0:38:04	4	17	13:21:07	5	1:21:07	1:19:30	5	16	33	4
3687	Runner II	Yamaha 30SII	MCC	0.930	11:10:46	6	0:40:46	0:37:55	3	18	13:28:00	6	1:28:00	1:21:50	6	15	33	5
5404	Uranami 8	J92	MCC	0.988	11:10:12	5	0:40:12	0:39:43	6	15	13:16:08	4	1:16:08	1:15:13	4	17	32	6

MCC海のたよ16月号・MCC海のたよ16月号・MCC海のたよ16月号・MCC海のたよ16月号・MCC海のたよ16月号

第26回エリカカップ

ホープ (Fクラス2位)

艇長会議の前に参加艇リストを見ると、今年も予想通りホープは最小艇だが、狙うはもちろんエリカカップ！！
レース当日は晴れ、エリカカップでは珍しい！？ 風も4～5m、ホープの風だ。

さらに、ほぼ定刻でスタートルーティーンに入る。これも珍しい。しかし残念ながら、1回目はゼネリコ。

2回目のスタートはアウターエンドの直ぐそばから、かなり際どいタイミングで攻める。この時点ではBengalの
前を走っていた(笑)。少したって艇がばらけてからやっとリコール有が確認できたが、いまさら戻れない。

しばらくはそのまま南に伸ばす。一番下側から出たので風も取られないし、夏風であれば海陽付近は南に回る
だろう。それに、こちらだと3コースのマークに寄せなくても、糸ピンで通過扱いなので、コース取りも制約さ
れない。案の定、ヘッダーのブローが入り始めたのでタック。J24のサーフメードも後方にいてかなり順調だ。こ
れは総合優勝もあるなどほくそ笑む。その後もコースの左寄りを進むが、一向にマークが見えてこない。やっぱ
り21ftにはエリカのコースは長い。

西浦沖に進むにつれて普段の慣れた海域から外れると、風のパターンがうまく読めなくなってしまい、何回か
タックを繰り返すが、無駄なタックがあったかもしれない。そしてやっとのことで西浦マークを回航。まだ全体
の2/3の位置なのでかなり良いようだ。ただ、はるか先にJ24(ブーメラン?)が見える。これには勝てそうに
ないか?クラスが違うことに感謝。

あとは長いフリーのレグ。いつも通り野生の勘でベアのコースに向けジャイブ&ジャイブ。こんなレグならGPS
も使ってみたい。マークに近づくと短縮フィニッシュ、これでタイムリミットもクリアできる。今回は成績が楽
しみ。

成績発表ではクラスでは優勝と思って全員でスタンバイしたものの、残念ながらFクラス2位。トゥインクルス
ターがうまく走ったみたい。総合成績を見ると、TRS90～100の艇が上位を占める中、エリカカップを獲得したの
はTLKブーメラン。J24とはいえ小型艇にもチャンスが有ることを証明してくれました。ホープは17位、優勝艇と
の修正タイム差が約6分、例年よりかなり健闘です。それだけにもう少し上を狙えたかとの思いも。やはりマーク
の見えないレースでは計器も必要か。来年(またはデニスコーナーまでに)は導入したいなあと秘かに画策中です。

成績表 抜粋

					総合成績
クラスA	優勝	SEA FALCON 2	YAMAHA 33 S	ラグナマリーナ	準優勝
クラスB	優勝	AKEA	J/V 9.6 CR	碧南ヨットクラブ	3位
	準優勝	DANCING BEANS III	SEAM 31	海陽ヨットハーバー	4位
	4位	HORNET	SEAM 31	海陽ヨットハーバー	
	6位	ARMIS 5	J/V 9.6 CR	海陽ヨットハーバー	
	8位	LUTRIS	SLOT 31	海陽ヨットハーバー	
	9位	SUPER WAVE VI	SLOT 31	三河御津マリーナ	
	12位	うらなみ 9	J-92	三谷漁港	
	OCS	C'ELESTINE	SEAM 31 II	三河御津マリーナ	
	クラスC	優勝	TLK Boomeran	J24	ラグナマリーナ
クラスD	優勝	PARAPHRENIAN	FIRST 40.7	ラグナマリーナ	6位
クラスE	優勝	BLUE SHARK	YAMAHA 31 S LTD	衣浦ヨットクラブ	14位
	4位	ODYSSEY	IMS 950	海陽ヨットハーバー	
	OCS	GAMELA 3	SWING 31	三谷漁港	
クラスF	優勝	TWINKLE STAR	YAMAHA 30 S	津ヨットハーバー	12位
	準優勝	HOPE	YAMAHA 21 C	三谷漁港	
	5位	BeBe III	PIONIER 9	三谷漁港	